

授業概要

本授業では、保育内容「健康」のねらい、内容、方法に関する理解を深めることを目的とする。具体的には、乳幼児の心身の健康に関する内容、健康な生活習慣や安全な生活習慣に関する内容、身体活動に関する内容を指導するとともに、乳幼児に対する心身の健康の重要性を伝達するための「保育教材」を作成し、健やかな成長を育む保育方法を指導する。

授業計画

第1回	保育内容「健康」とは
第2回	身体発達の概観
第3回	形態発育・機能発達の経過
第4回	発育・発達の評価
第5回	ビデオ「赤ちゃん：成長の不思議な道のり」
第6回	乳幼児の運動遊び
第7回	健康な生活習慣
第8回	乳幼児の安全教育
第9回	子どもの肥満
第10回	乳幼児の健康管理
第11回	健康指導の実際（保健だよりの作成）
第12回	生活習慣指導の実際（情報機器及び教材の活用を含む）
第13回	生活習慣指導の教材作り（情報機器及び教材の活用を含む）
第14回	指導計画案の作成（情報機器及び教材の活用を含む）
第15回	模擬保育
第16回	試験

到達目標

- ・ 保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園学習指導要領における健康に関わる指導内容を理解し、健康に関する指導計画を立案できる。
- ・ 健康の指導に必要な知識を身に付けて、子どもへの指導ができる。

履修上の注意

保育士資格・幼稚園教諭免許に関する必修科目である。出欠チェックを厳しくおこなうので、注意すること。また、新聞などで取り上げられている子どもの健康についての関心を持ち、実践へとつなげられるよう努力をして欲しい。

予習・復習

予習…指定されたページを読んでおく。
復習…次週のチェックテストに備え、学習内容を覚えてくる。

評価方法

保育教材作り及び指導計画案の作成（20％）と期末テスト（80％）によって総合的に評価する。

テキスト

『子どものこころとからだを育てる保育内容「健康」』 高内正子編 保育出版社
ISBN：978-4-938795-70-2